

3/22 ふるさと創造会議 集落型NPO を視察



▲実演を交えた智頭町のまちづくりの研修を受けるメンバー

神姫バスと加西市の連携事業として、各ふるさと創造会議のメンバーに参加していただき、鳥取県智頭町に先進地視察へ行ってきました。

智頭町の新田集落は過疎化が進み限界集落となる前に、村ごとNPO法人化し、地域住民が一体となってまちづくりを推し進められています。増加している若者移住者の状況など多くのことを学びました。

3/31 いこいの村はりま リニューアルオープン



▲新しくなった瑞祥の間でオープニング記念式典

昨年5月より進められていた耐震改修等の工事が完了し、3月31日に、約50人の関係者らが参加され、オープニング記念式典が開催されました。

内外装が新しくなり、冷暖房施設の区画方式化、照明のLED化をされました。また、瑞祥の間も広くなり、シングルルームも4部屋増となり、4月1日から営業を再開されています。

タウンレポートピックス

4/1 横尾歴史街道みてあるきを開催



▲商家や展示物で彩られた縁側を楽しむ来場者

古くは西は姫路へ、東は丹後・京・大阪へと続く交通の要衝として栄えた横尾街道。

4月1日から8日の間、水田家住宅での落語会をはじめ、パッチワークや絵画の展示などが催されました。また、ゆかいな麵々・加西の皆さんによるそばの販売や縁側を使った展示などがあり、多くの方が街道を訪れにぎわいました。

4/1 新特産へ キクラゲ栽培棟完成



▲4月1日に竣工式があり、公開された栽培ハウス

産官学金の連携により、地域の資源と資金を活用して、地域密着型企業の立ち上げを支援する総務省の「地域経済循環創造事業交付金（ローカル10000プロジェクト）」の採択を受け、西笠原町に榊根日女グリーンファームのきくらげ栽培棟が完成しました。栽培は4カ月ごとの周期で、6月に3000個の菌床を入れ栽培を始められます。地元活性化と新しい特産品として期待されています。

4/3 さわやか市民賞を贈呈しました



▲富田保育所松本施設長と黒田さん

加西市は、学術・芸術で輝かしい成果を収めた黒田夏帆さん（富田保育所年長児（3月末現在）、福居町）と社会福祉法人富田保育所（窪田町）に「さわやか市民賞」を贈呈しました。

黒田さんは、第48回世界児童画展に応募し、美育文化協会特別賞に、富田保育所は多数の優秀作品を選出した団体として、都道府県団体賞に選ばれました。

4/5 北条ならの実こども園 開園



▲新しい園舎の2階ベランダでハイポーズ

加西市が進める幼保一体型公立認定こども園の3園目として、北条西保育所と北条幼稚園を統合した、「北条ならの実こども園」が4月に開園しました。

酒見の森のシンボルである「ならの実」のもと、豊かな自然と歴史・文化に恵まれた環境の中にあり、新しくなった子ども園の教室や遊戯室では、子どもたちの楽しい笑い声が響いていました。

4/8 北条鉄道「さくらまつり」開催



▲子どもに大人気のミニ鉄道

北条鉄道は、沿線の桜を楽しんでもらおうと、播磨横田駅前西横田農村公園で「さくらまつり」を開催しました。

当日は、良い天気にも恵まれ約500人の来場者が、ミニSLやたくさんのお店が立ち並んだ播磨横田駅前でお祭りムードを楽しみました。また、初めてのイベントとして各駅スタンプラリーも開催しました。

4/8 鶺野巨大防空壕に一番乗り！



▲初めて一般公開された巨大防空壕

九会地区ふるさと創造会議が主催し、鶺野飛行場跡の巨大防空壕の初めての見学会「鶺野飛行場遺跡ウォーキング」が実施されました。89名の参加者が鶺野飛行場未来プロジェクトの皆さんの案内で戦争遺跡、歴史遺産を楽しみました。巨大防空壕の天井は5mの高さ、畳40畳分の広さもあり、地元の方も初めて見る防空壕等に感動しました。